

山口大学農学部 同窓会々報

第 37 号 2024 年 9 月

発行所 山口大学農学部同窓会
〒753-8515
山口市大字吉田1677-1
TEL (083) 933-5858
(eメール) minorikai@yamaguchi-u.ac.jp
(U R L) https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~minorikai/
発行責任者 廣岡 隆義
印刷所 株式会社広済堂ネクスト
〒541-0043 大阪市中央区
高麗橋4-1-1 興銀ビル2F
TEL (06) 7178-0530

令和6年度山口大学農学部同窓会会報ごあいさつ

農学部同窓会長 廣岡 隆義



農学部同窓会（以下「農
会」という。）会員の皆様
におかれましては、お変わ
りなく御健勝にて御活躍
のこととお慶び申し上げます。

早いもので、新執行部
体制となり2年目を迎えました。

この3月には、45年ぶり

に山口大学の卒業式に来賓の立場で参加しました。そこで感じたのは、特に農学部には女性の学生が多いことです。私の農学科入学時の同級生30人中、女性は2人でしたが、現在では半数以上が女性のようなようです。理系女子にとって、自然科学系の農学部は望まれる学問であるようです。

また昨年、周防大島町が町の農業従事者に係る調査研究を山口大学農学部のある研究室に依頼したため、その調査研究に取り組む大学院生の活動を通じて、最近の学生生活の一端を覗かせていただき、真摯な取り組みに感心したところです。

このような農会準会員の皆様が、社会に出られ、または学究生活を続けられる中で、農会会員として一層の御発展されることを期待しているところです。

一方、同窓会への入会案内は、大学入学時点で行っておりますが、同窓会に入会手続きを行わない新入生が、農学部に限らず他学部でも増加している状況です。

私は、大学生活で得られるのは、学問はもちろんですが、研究室における先生との師弟関係や、同級生や先輩、後輩との交流等を通じた人間関係

の構築に意義があり、その関係をつなぐものとして同窓会の役割は大変大きいものがあると考えております。

新入会員の同窓会加入のメリット措置を講じることは、山口大学同窓会理事会における議題ともなっており、特に個人情報保護法の関係で同窓会員名簿の作成が難しくなるなかで、どのようにして同窓会員間の連携をつなぐのかの方策が検討されているところです。農会としても、山口大学同窓会と連携しながら、同窓会組織の意義等の理解促進と会員加入への取り組みについて、活動を展開して参ります。

次に、農会会員の活動についてです。

「支部総会、同期会等への支援事業」における交流会活動への支援要請が、事務局に多数届くようになりました。コロナ禍の中、自粛していた活動を、再開できる環境になったことは喜ばしく、皆様の満面の笑みの写真にその成果が現れていると思います。今後、さらなる活動展開を期待するところです。

もっとも、今年の夏に向けて、再びコロナ感染者が増加しているとのマスコミ情報もあり、私の周囲にも感染したという人を見受けられます。

加えて、夏の天候は昨年に引き続き猛暑が続くとのことですから、熱中症にも気をつけなければなりません。

皆様が健康に留意されながら、日常の生活を変わりなく続けられること、並びに各地域の同窓会組織の御発展を祈念いたしまして御挨拶とさせていただきます。

農学部の近況報告

農学部長 荊木康臣



山口大学農学部同窓会の皆様におかれましては、ご健勝にて益々ご活躍のことと存じます。また、平素より、山口大学農学部へのご支援をいただき、感謝申し上げます。本年4月に学部長を拝命いたしました荊木と申

します。よろしく申し上げます。

まず、この1年間の農学部の様子をお知らせします。新型コロナウイルス感染症の位置づけが、令和5年5月より5類感染症になったこともあり、ようやく、さまざまなことがコロナ前の状態に戻ってきました。講義は、教室のフルキャパシティでの対面授業が行えるようになりましたし、オープンキャンパスも、予約制（定員制）ではありましたが、対面で行い、多くの方々においでいただきました。また、この3月の卒業式には、保護者の方も参加できるようになり、4月の入学式は、コロナ前と同様の形式で開催し、そのあと農学部の教室において対面の保護者会も催すことができました。

行事としては、昨年が山口大学農学部の前身である農事講習会が山口栽培試験場内に開設されてから140周年にあたるため、2023年10月28日（土）に、吉田キャンパスの大学生協福利厚生施設FAVOにおいて、第11回山口大学ホームカミングデー「農学部140周年記念講演会」を開催しました。廣岡農学部同窓会長様にご祝辞をいただき、宮田学部長（当時）から農学部の歴史について説明があったのち、農学部の卒業生でもある、お二人の名誉教授の先生（山本晴彦先生と山田守先生）によるご講演で、当時の大学での思い出など、貴重なお話を聞かせていただきました。さらに、農学部が現在、精力的に進めているデジタルファーム教育に関する紹介や展示もあり、卒業生、地域の方、在学生、教職員など70名余りが参加し、盛会のうち

に終わることができました。

この間の教員の異動では、まず、3月に小林淳教授（現在は名誉教授）、横山和平教授（現在は名誉教授）が定年退職されました。また、種市豊准教授が他大学に転出されました。そして、昨年9月に、食品微生物学を専門とする前野慎太郎助教が着任され、この4月には、植物病理学が専門の北沢優悟助教と植物生理学が専門の菊池涼夏助教の2名の新任教員が着任されました。

大学全体の教育に関する動向についても紹介しますと、山口大学では、社会的な要請に対応するために、全学をあげてデータサイエンス教育に力を入れています。共通教育として実施している「データ科学と社会I・II」が、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」の「リテラシーレベル」の認定を受けました。さらに専門教育においても、「データサイエンス技術」や「データサイエンス技術演習」などの新規科目が開講され、学部ごとに「応用レベル」の認定も受けつつあります。

最後に、学生さんの進路に関してですが、新卒採用は売り手市場が続いているようで、この3月の卒業生の就職内定率は高く維持されています。通常は、就職が良いと大学院への進学率が下がる傾向がありますが、今年は進学率も高くなっており、多様な進路において主体的な選択ができていたのではと感じています。これからも、学生の皆さんが納得のいく進路選択ができるよう、教職員一同、学生支援に努めて参ります。

同窓会の皆様には、今後とも変わらぬご厚情ならびに、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



農学部 140 周年記念講演会の様子

□ 令和5年度事業・会計報告

令和5年度事業報告

- 令和5年
- 5月 12日 令和4年度会計監査会（恵美奈会計監事・肥塚会計監事・薬師幹事長）
 - 14日 霜仁会（山口大学医学部同窓会）総会・懇親会出席（廣岡会長）
 - 6月 16日 令和5年度 第1回 農学部同窓会役員会
 - 17日 鳳陽会（山口大学経済学部同窓会）総会・懇親会（廣岡会長）
 - 21日 第34回 山口大学同窓会理事会（廣岡会長・薬師幹事長）
 - 8月 5日 県庁支部みのり会総会（廣岡会長・薬師幹事長）
 - 9月 15日 山口大学農学部同窓会会報 第36号 発行
 - 10月 28日 第11回 山口大学ホームカミングデー（廣岡会長）
- 令和6年
- 3月 22日 令和5年度山口大学大学院修了式及び山口大学卒業式出席（廣岡会長）
農学部同窓会長表彰及び受賞者写真撮影（廣岡会長・薬師幹事長）

令和5年度会計報告

	令和5年度
[収入の部]	
1. 前年度繰越金	13,014,905
2. 入会金	750,000
3. 年会費	448,000
4. 記念碑建設寄付金	0
5. 利息	175
6. 会員名簿販売	0
7. その他	
(1) 総会・懇親会会費等	0
(2) 預り金	0
(3) 返金	0
収入合計	14,213,080
[支出の部]	
1. 事務費	
(1) セーフティーケース使用料	14,520
(2) 文房具・用紙・印刷費	4,408
(3) 通信費	15,780
(4) 旅費	20,160
(5) 会員名簿データ管理経費	121,000
(6) その他（アルバイト等）	140,000
2. 会議費	61,490
(1) 役員会費（幹事会等）	
(2) その他	0
3. 事業費	
(1) 総会開催費	0
(2) 支部大会開催等に伴う経費	70,000
(3) 名簿発行費	0
(4) 会報発行費	820,751
(5) 旧山口大学日中学術奨励会会費	0
(6) 同窓会長表彰記念品料（卒業式）	60,000
(7) 同期会・研究室同窓会開催補助金	220,000
(8) 学会開催補助金	20,000
(9) 山口大学同窓会分担金	100,000
(10) その他	0
4. 慶弔費	10,000
5. その他	3,000
支出合計	1,681,109
[次年度への繰越金]	12,531,971

会計監査報告
決算報告、会計帳簿、通帳等適正に処理されていることを確認しました。

2024年5月24日

氏名

恵美奈 大佐

氏名

肥塚 宗男

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

《年会費納入のお願い》

日頃より農学部同窓会の運営にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

当会の年会費は1,000円です。会報に振込用紙を同封しておりますので、お近くの郵便局にてご納入くださいますようお願いいたします。

郵便振込口座 01530-7-8629

令和6年度（第12回）ホームカミングデーについて

【ホームカミングデー特別講演】

日 程 11月2日（土）14時～15時30分（予定）

講 師 海上自衛隊大湊地方総監・海将 近藤 奈津枝 氏（人文学部卒業生）

演 題 「初の女性海将となった私が今伝えたいこと（仮題）」

参加費 無料

【共同獣医学部企画】

日 程 11月2日（土）10時～14時（予定）

内 容 動物ふれあい企画等

※今年度は農学部としての企画はございません。

詳細は山口大学ホームページに後日掲載されますのでご確認ください。

編集後記

ここ数年、定年退職を迎えられる教員が多く、寂しい限りです。それに伴い新たに着任される先生も増え、教員の若返り（？）がここ数年で進んでいます。新たに来られた先生方が、山口大学農学部にどのような新風をもたらしてくれるのかご期待ください。(S)